



中津江

Nakatsue



庄巻のパフォーマンスを披露！

6月25日、音楽ライブ「伊藤大輔Voice Solo」が、昭和38年に建築された趣のある旧野田小学校^{おもむき}で開催された。これは、今後の交流人口の増加や地域資源の発掘を期待し、うたう村実行委員会が企画。伊藤さんは、その場で自分の声を録音しコーラスとして流すことができるループマシンとマイク1本でのパフォーマンスを披露した。約50人の来場者は、様々な楽曲の「ひとりアカペラ」に魅了されていた。

特 殊詐欺にご注意！

6月16日、集落支援員が開くカフェ「陽だまり」で、出張寿学級が開催された。日田警察署中津江駐在所の藤原氏が、高齢者14人に県内の詐欺被害等について講演。「むらづくり役場まもる部会」の寸劇のメンバーでもある藤原氏の一人芝居を交えた分かりやすい説明と、「高齢者だけの世帯と思わせない」対策方法に、参加者は納得の声を上げていた。

大山

Oyama



会場がひとつになったコンサート

6月25日、大山文化センターのリニューアルオープン1周年記念として、大山文化センターホールで「森のコンサート」が開催された。第1部が大山中学校吹奏楽部、第2部が日田林工高等学校吹奏楽部という構成で行われた。クラシックや「上を向いて歩こう」などのポピュラーな曲が披露され、客席から手拍子や歓声が沸き、会場全体が盛り上がりを見せた。

たくさんジャガイモがとれたよ

6月15日、おおやまこども園の園児26人が、中大山地区の畑でジャガイモ掘りを体験した。このジャガイモは、大山スマイルマルシェ実行委員会によって植えられたもの。園児たちは笑顔いっぱい楽しんで土いじりをしながら、たくさんジャガイモを掘り上げた。収穫したジャガイモはこども園でジャガバターなどにして食べたり、園児たちが自宅に持ち帰ったりした。



日田

Hita



おいしい牛乳を飲もう！

6月15日、日田酪農組合は、牛乳消費拡大キャンペーンで市長表敬訪問を行った。「6月は牛乳月間。我々が愛情たっぷりに育てた牛から搾られたおいしい牛乳を、皆さんにもたくさん飲んでほしい」と、市長へ牛乳やヨーグルト等、乳製品のセットを手渡した。日田酪農組合では今後も、子供たちへの食育活動等、牛乳の消費拡大のイベントを実施していく。

ホタルの新名所「桜滝」で観察会

6月9日午後7時半から、日田市立博物館イベントの「ホタル観察会」が桜滝(天瀬町)で開催された。午後8時前に一番ボタルが飛び始め、ピーク時には桜滝を背景に川沿いの杉林を覆うようにホタルたちの大乱舞が見られた。参加者は、ホタル写真家の石井幹夫^{みきお}さんからホタルの生態や鑑賞のポイントを聞きながら、幻想的な風景に見入っていた。



まちづくり活動交流会を開催！

6月29日、市内でまちづくり活動に取り組む団体や活動に興味のある市民を対象とした、「まちづくり活動交流会」が開催された。山口寛^{さとし}先生の進行のもと、活動の紹介や日頃感じていることなど意見を交わし、新たな気付きや発想が生まれ、終始笑顔あふれる温かい交流会となった。今後は、8月10日から連続講座「まちのちいさなしごとづくり」の開講が予定されており、新規受講生を募集中。

ウクライナからの避難者 帰国の途に

6月15日、ウクライナから日田市に避難していた家族全員が、帰国の途についた。ロシアの軍事侵攻によって祖国から避難を余儀なくされた6人が日田市で暮らし始めたのが令和4年4月から。令和5年2月には2人が先に帰国し、今回、残る4人も帰国したことで、日田市が受け入れた避難者全員が母国へ帰国した。最後はみんな笑顔で手を振っていた。